

特別展

近代美人画 百花繚乱 -松園、清方、深水、夢二- 培広庵コレクションを中心に

4月8日(土) - 6月4日(日)

休館日=月曜日 ※4月24日(月)、5月1日(月)は開館
開館時間=9:30~17:00 ※5月26日(金)、27日(土)、6月2日(金)、6月3日(土)は19:00まで開館
観覧料=一般1,000円(800円)、高校生以下無料 ※()内は前売りまたは有料20名以上の団体料金

女性美をモチーフとした近代日本画の「美人画」は、江戸時代の浮世絵の流れをくみ、大正期から昭和初期に最も輝きを放ちました。培広庵コレクションはまさにこの黄金期の優品を集めたもので、「美人画」といえばまず名前のあがる上村松園、錦木清方、伊東深水、竹久夢二らの作品を中心に、まさに百花繚乱とうたわれるべき魅力に満ちています。その魅力を堪能できる選りすぐりの約90点による、華麗で優美な世界をどうぞご堪能ください。



上村松園《桜可里能図》(部分) 1935年頃

特別展

開館35周年記念特別展Ⅰ ようこそ！遊んで学べる絵本の世界へ！ 迷路絵本 香川元太郎の世界展

7月15日(土) - 9月18日(月・祝)

休館日=月曜日 ※7月17日(月・祝)、8月14日(月)は開館、7月18日(火)は休館
開館時間=9:30~17:00 ※9月8日(金)、9日(土)、15日(金)、16日(土)は19:00まで開館
観覧料=一般1,000円(800円)、高校生以下無料 ※()内は前売りまたは有料20名以上の団体料金

絵本作家・イラストレーターとして活躍する香川元太郎の「迷路絵本」と「歴史考証イラスト」が並ぶ原画展です。迷路絵本には、歴史や動物、宇宙などさまざまなテーマが、かくし絵やクイズとして描かれています。歴史考証イラストは、歴史の舞台となった日本全国の城郭を、築城当時の姿で緻密に描き出します。展示作品約200点、迷路体験コーナーが出現するほか、新作「福山城」もお披露目となりますので、お楽しみに！



香川元太郎《時の回廊》2005年

特別展

開館35周年記念特別展Ⅱ 芸術家たちの南仏 -ピカソ、マティス、シャガールたちの楽園と逃避 10月7日(土) - 12月10日(日)

休館日=月曜日 ※10月9日(月・祝)は開館、10月10日(火)は休館
開館時間=9:30~17:00
※12月1日(金)、2日(土)、12月8日(金)、9日(土)は19:00まで開館
観覧料=一般1,000円(800円)、高校生以下無料 ※()内は前売りまたは有料20名以上の団体料金
*会期中展示替えあり

地中海に面し、豊かな自然に囲まれた南フランスは、20世紀を代表する巨匠パブロ・ピカソやアンリ・マティス、マルク・シャガールをはじめ、多くの芸術家を惹きつけた地域として知られています。本展は、20世紀の芸術を育んだ場としての南仏に着目する、日本初の展覧会です。お互いに刺激を与え合った芸術家たちの交流、またそのまばゆい光の下で生み出された多様な表現や技法に着目し、国内所蔵作品を中心に、およそ30人の作家による約100点の作品を展覧します。



パブロ・ピカソ《コート・ダジュールの宣伝用にフランス政府観光局のために制作されたポスター》
1962年 彫刻の森美術館蔵
(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)
©2023-Succession Pablo Picasso-BCF(JAPAN)



アンリ・マティス《ミモザ》(タバシリー)
1951年 池田20世紀美術館蔵



ソニア・ドローネー《色彩のリズム》1953年
ふくやま美術館蔵

特別展

正宗十哲 -名刀匠正宗とその弟子たち-

2024年2月18日(日) - 3月27日(水)

休館日=月曜日
開館時間=9:30~17:00
観覧料=一般1,000円(800円)、高校生以下無料 ※()内は前売りまたは有料20名以上の団体料金
*会期中展示替えあり

日本刀史における巨匠、五郎入道正宗は、相州伝の作風を芸術の域まで昇華させた名工として知られています。正宗の出現以降には、各地で「正宗十哲」と呼ばれる刀工が活躍し、全国的に相州伝が波及していきました。本展覧会では、国宝7点、重要文化財9点を含む約40点を展覧し、新藤五国光や行光など正宗の先人から、正宗に私淑したとされる刀工たちまで、正宗という巨匠を軸として、古刀期における相州伝を概観していきます。



左：重要文化財《短刀 銘兼氏》刀剣博物館蔵
右：重要美術品《短刀 朱銘正宗 (号蜂須賀正宗)》刀剣博物館蔵

教育普及事業

第53回世界児童画展 7月29日(土) - 8月6日(日)

世界の児童画と、国内・県内の児童・生徒の優秀作品を展示します。



第15回ふくやま子ども「生きる」美術展 2024年1月2日(火) -1月14日(日)

児童・生徒のそれぞれの「生きる」をテーマとして個性豊かに描いたみずみずしい作品の中から、受賞作品を展示します。



スクール・プログラム 《小中学生対象プログラム》



対話形式の鑑賞

⇒ 少人数のグループにわかれ、学芸員やボランティアが先生と連携し、児童・生徒の発言を引き出しながら鑑賞します。

お問い合わせ：ふくやま美術館 TEL 084-932-2345
(火～日曜日の8:30~17:00)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年1月	2月	3月
4/8~ 特別展「近代美人画 百花繚乱-松園、清方、深水、夢二-」		6/4 特別展「近代美人画 百花繚乱-松園、清方、深水、夢二-」	7/15~ 特別展「迷路絵本 香川元太郎の世界展」		9/18 特別展「迷路絵本 香川元太郎の世界展」	10/7~ 特別展「芸術家たちの南仏-ピカソ、マティス、シャガールたちの楽園と逃避」		12/10 特別展「芸術家たちの南仏-ピカソ、マティス、シャガールたちの楽園と逃避」	1/2~1/14 第15回ふくやま子ども「生きる」美術展	2/18~ 特別展「正宗十哲-名刀匠正宗とその弟子たち-」	3/27 特別展「正宗十哲-名刀匠正宗とその弟子たち-」
4/6~ 春季所蔵品展「大正アート・デモクラシー-個性の時代の美術」		6/25 春季所蔵品展「大正アート・デモクラシー-個性の時代の美術」	6/29~ 夏季所蔵品展「ワレモノ注意!-美術の世界の「ワレモノ」たち」	9/3 夏季所蔵品展「ワレモノ注意!-美術の世界の「ワレモノ」たち」	9/7~ 秋季所蔵品展「私と作者の「あいだ」-作品からのメッセージ」		12/10 秋季所蔵品展「私と作者の「あいだ」-作品からのメッセージ」	12/23~ 冬季所蔵品展「人物画にこめられた思い-描く人と描かれる人」			3/24 冬季所蔵品展「人物画にこめられた思い-描く人と描かれる人」